

上段 医療機関名 下段 開設者名	現状【病床種別】					現状(2018年)【病床機能】①					現状【指定・届出等】					2025年【病床機能】② ※下段は現状との差(②-①)							機能変更あり	うち過剰な病床機能への転換	うち増床	2025年に向けた対応方針(抜粋)					
	一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	救急病院	緩和ケア病床	地域包括ケア病棟(包括ケア病棟)	回復期リハビリテーション病棟	在宅療養支援病院	在宅療養後方支	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中				介護医療院等	計	今後地域で担う役割等	病床機能の変更予定(増床・減床を含む)	診療科や、その他の機能の変更、見直し等の予定	
山内病院	許可病床	91				91	38	53			91	○							23	23	53			99	●	●	●	地域に果たしている内科急性期入院患者と障害者入院患者の病床を確保したうえで、それ以外の病床(回復機能)を持つことにより、地域の急性期病床の受け皿病院として連携に貢献していく。	地域に必要な回復期機能を提供するために一般病床を8床増床、23床を地域包括ケア病床に転換。 ・2019.3月 新棟完成(補助金活用) ・2019.5月 地域包括ケア病床稼働	地域包括ケア病床稼働に伴い、整形外科におけるリハビリテーションを充実させる。	
医療法人山内龍馬財団	稼働病床	91				91	38	53			91	告示・輪番							-	△15	+23	-	-	-	+8	2018年度～現在工事中	配分済8床				
湘南藤沢徳洲会病院	許可病床	419				419	139	280			419	○							139	280				419				・循環器、呼吸器、救急の受入の強化 ・他医療圏と比べ小児科病院数が少なく、小児科の機能充実が必要。併せて、病児保育、病後児保育の機能、並びに小児レスパイトケアの機能への取組も必要			
医療法人徳洲会	稼働病床	419				419	139	280			419	告示							-	-	-	-	-	-	-						
湘南慶育病院	許可病床	30	200			230	30	150	50		230	○		○	○				30	150	50			230				地域医療から回復期リハビリテーション、慢性期医療に至るシームレスな医療を提供する。			
医療法人社団健育会	稼働病床	30	200			230	30	150	50		230	告示		50床	100床				-	-	-	-	-	-	-						
茅ヶ崎新北陵病院	許可病床	180	109			289		58	231		289								44	0	108			152	●	●	●	・自院の在宅サービスをさらに充実させ、地域包括ケアシステムの中で医療と介護をシームレスに提供するため、在宅の後方支援として、急性期機能を有する・精神病床を有することにより、認知症の高齢者受入れ、合併症への対応を充実させるためにも、急性期機能は必要。 ・急性期医療機関との連携を図り、急性期治療の後、地域における後方病院としての役割を慢性期病床で担う。	2020.2月(茅ヶ崎中央病院建替I期工事完了予定):276床へ減床(茅ヶ崎中央病院から移設の13床を返還) 2022(II期工事完了予定):124床を茅ヶ崎中央病院へ移設し152床へ減床 茅ヶ崎新北陵病院内の改修工事を経て、湘南さくら病院(精神単科)より精神病床156床を移設(湘南さくら病院は廃止)	・回復期リハビリテーションの機能は茅ヶ崎中央病院へ移管 ・病床数に減少はあるが、慢性期の機能は維持	
医療法人社団康心会	稼働病床	180	109			289		58	231		289			58床					-	+44	△58	△123	-	-	△137	2019年度～					
茅ヶ崎中央病院	許可病床	66				66	66				66								104	100	120			324	●	●	●	・眼科、耳鼻咽喉科を中心とした視聴覚センターの提供体制は維持していく。 ・地域における救急医療の一翼を担う。 ・PET-CTによる悪性腫瘍の早期発見からサイバーナイフによる放射線治療を提供	・現在、病院建替工事中 ・2020.2月 第一期工事終了 100床(一般急性期96床、ICU4床)へ増床予定 ・2022.2月 第二期工事終了 324床(一般急性期100床、ICU4床、回復期100床、療養100床)へ増床予定	・地域の急性期医療を充実させるため救急告示病院の認定取得(2020.2月予定) ・サイバーナイフ導入、放射線治療部門新設(2020.2月予定) ・地域の回復期機能を充実させるため、回復期リハビリ病棟を設置(2022.2月予定)	
医療法人社団康心会	稼働病床	48				48	48				48								-	+38	+100	+120	-	-	+258	2018年度～現在工事中	配分済100床法人内158床				
湘南東部総合病院	許可病床	264	40	44		348	239	53	12		304	○	○	○					231	40	12			283	●	●	※	・急性期から緩和医療までの医療を担う総合病院として、単なる総合病院でなく専門性の高い診療科を有する病院を構築。いわゆる地域完結型総合医療を目指す。患者が自分の居住地域で十分な医療を受けることができる。その後、在宅医療への展開など、地域に密接に関連した役割を担う。 ・湘南東部医療圏での急性期病院としての機能(救急・入院・外来)の拡大と充実	・2020.3月 21床減床 茅ヶ崎中央病院立替え工事に伴い病床移動していた21床分を開設に伴い返還 ※71床(急性期)の増床 71床(減床(返還)した21床分+50床)の急性期の増床を予定。病床配分がない場合は、法人内で病床を融通して整備を行うことも検討。	・肝臓病センターとして診断と治療、外来を一歩化した専門性のある診療科を目指す。 ・脳神経センターとして脳外科及び脳神経内科の体制を充実(2019年度以降) ・グループ内心臓専門病院と当院の循環器内科との連携により、質の高い循環器及び心臓疾患の治療を予定(2019年度以降)	
医療法人社団康心会	稼働病床	264	40	44		348	239	53	12		304	告示	32床	53床					-	△8	△13	-	-	-	△21	2019年度～					
長岡病院	許可病床		222			222					222													222	●			・安心して過ごせる看取りの環境 ・レスパイトや緊急入院の受け入れ等による在宅医療のバックアップ	介護療養病床から介護医療院への転換(時期未定)		
特定医療法人社団湘南健友会	稼働病床		222			222					222								-	-	-	-	-	-	-	時期未定					
茅ヶ崎徳洲会病院	許可病床	132				132	132				132	○	○	○					124	8				132	●			急性期医療・回復期・在宅診療の切れ目のない医療を展開出来る体制を確立し、超急性期からの受入れも積極的に行い、総合的な診療、認知症対策、予防医療、地域連携、行政や医師会との連携強化を含む地域包括ケアシステムの中心的な役割を担う		急性期から回復期・慢性期・在宅と切れ目のない医療を展開するためにも、現在の病床に加え慢性期の病床を40床程度増床したい	
医療法人徳洲会	稼働病床	132				132	132				132	告示		8床					-	△8	+8	-	-	-	-	-	時期未定				
寒川病院	許可病床	99				99	99				99	○	○	○					99					99				引き続き、連携を強化し、ポストアキュート、サブアキュートを担う病院を目指す。 医療と介護の連携拠点となる。			
宗教法人寒川神社	稼働病床	99				99	99				99	告示		19床					-	-	-	-	-	-	-						
湘南東部民間計	許可病床	2,066	1,149	44	0	3,259	166	1,379	521	1,149	0	3,215	13	3	9	6	7	2	166	1,430	614	1,058	0	60	3,328						
	稼働病床	2,048	1,149	44	0	3,241	166	1,361	521	1,149	0	3,197		67床	266床	338床				-	+51	+93	△91	-	+60	+113					

上段 医療機関名 下段 開設者名	現状【病床種別】					現状(2018年)【病床機能】①					現状【指定・届出等】					2025年【病床機能】② ※下段は現状との差 (②-①)							機能変更あり	うち過剰な病床機能への転換	うち増床	2025年に向けた対応方針(抜粋)											
	一般病床	療養病床	精神病床	感染症病床	計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	計	救急病院	緩和ケア病棟	地域包括ケア病棟(病棟)	回復期リハビリテーション病棟	在宅療養支援病院	在宅療養後方支援病院	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中				介護医療院等	計	今後地域で担う役割等	病床機能の変更予定(増床・減床を含む)	診療科や、その他の機能の変更、見直し等の予定							
【参考】 公的医療機関を含めた湘南東部全体																																					
藤沢市民病院	許可病床	530			6	536	484	46			530	○						530						530	●											・救命救急センターや地域がん診療連携拠点病院などの医療機能を最大限に活かし、高度急性期・急性期医療を担う地域の基幹病院としての役割を今後も継続 ・地域医療機関との機能分担及び連携をさらに進め、状態の安定した患者については退院支援を図り、切れ目のない医療提供体制を築いていく	
藤沢市	稼働病床	530			6	536	484	46			530	救命救急C 告示						+46	△46	-	-	-	-	-		時期未定											
茅ヶ崎市立病院	許可病床	401				401	7	394			401	○				○	7	394						401												・地域の基幹病院として急性期医療を担ってきた。この先も急性期病院としての役割を果たすことが期待されていると判断している。 ・救急患者の受入体制を整えるため、救急医療部門の拡張を進め、救急診療室の増設、観察室の拡張、救急専門医師の配置、消防との連携による救急ワークステーションの設置を目指している。	
茅ヶ崎市	稼働病床	401				401	7	394			401	告示					-	-	-	-	-	-	-	-												・2017~2018 別棟建設工事 ・2019~2020 本館内改修工事着工(内視鏡室の拡充、救急医療の充実のため) ・2021~2023 工事終了 ・口腔外科や形成外科の開設を目指し、患者の利便性を高める	
湘南東部 民間・公的 合計	許可病床	2,997	1,149	44	6	4,196	657	1,819	521	1,149	0	4,146	15	3	9	6	7	3	703	1,824	614	1,058	0	60	4,259												
	稼働病床	2,979	1,149	44	6	4,178								3床	9床	6床			+46	+5	+93	△91	-	+60	+113												